F

ナビゲーションの設定

地図画面の設定をする

メイン画面または右画面の名称の文字サイズ／吹き出し表示／標高地図表示をする・しない／地図モード／3Dの視角調整をそれぞれ選ぶことができます。

1

メニュー を押す。

2

設定 ➡ ナビ設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3

表示設定 をタッチする。

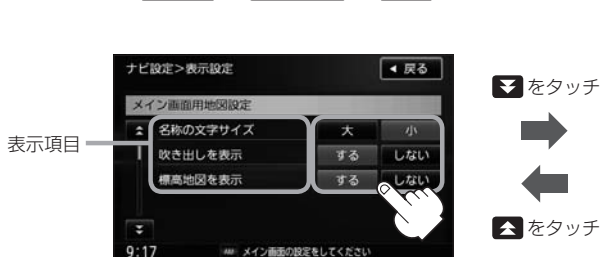
：メイン表示設定画面が表示されます。

4

メイン画面または右画面の設定をする。

■ メイン画面の設定をする場合

① “メイン画面用地図設定” から変更したい項目(する ／ しない 、 大 ／ 小 、 北向き ／ 進行方向 ／ 3D)を選択してタッチする。

表示項目

■ 右画面の設定をする場合　※右画面に地図表示を設定している場合

① を２回タッチし “右画面用地図設定” を表示させ変更したい項目(する ／ しない 、 大 ／ 小 、 北向き ／ 進行方向 ／ 3D)を選択してタッチする。

表示項目

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

3D表示の角度調整をする

1 F-2手順 1 ～ 4 に従って操作する。

2 ／ をタッチして調整する。

：角度を下げます。

：角度を上げます。

見下ろし角度が低いとき

見下ろし角度が高いとき

“名称の文字サイズ” について

地図に表示されている名称の文字サイズを替えることができます。

文字サイズ大

文字サイズ小

“吹き出しを表示” について

高速道路の出入口、主要交差点の交差点名を表示することができます。表示は収録されているデータに基づいて行なうため、収録されていない交差点では表示しません。

“標高地図を表示” について

地図の縮尺が5 km以上の画面で、詳細な地形地図にする／しないの設定ができます。

“地図モード” について

- 地図表示(方位)を “北方向を上” “進行方向を上” “3D表示” に設定できます。
  地図表示(方位)は、地図画面の 方位 をタッチして切り替えることもできます。
  各地図表示の特長については☞「地図表示(方位)を切り替える」B–11をご覧ください。
- 1ルート探索・複数ルート探索やルート変更をするときに、目的地／経由地／出発地を設定する際の地図は “北方向を上” か “進行方向を上” を選択できます。また、現在地(自車)マークの位置／角度を修正する際の地図は、“北方向を上” の地図になります。

地図の色を設定する

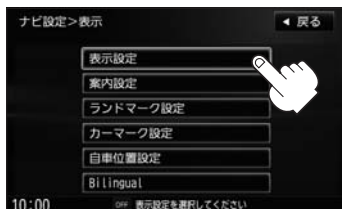
平面・3D表示画面時の色(時間連動／スモール連動／昼／夜)、地図切り替え(ノーマル／道路メイン／文字メイン)、標高地図の色(季節連動／標準／春／夏／秋／冬)を選択することができます。

1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3 表示設定 をタッチする。

：メイン表示設定画面が表示されます。

4 ボタンを4回タッチし“地図色設定”を表示させ、昼夜切り替え(時間連動 ／ スモール連動 ／ 昼 ／ 夜)、地図切り替え(ノーマル ／ 道路メイン ／ 文字メイン)または標高地図色(季節連動 ／ 標準 ／ 春 ／ 夏 ／ 秋 ／ 冬)を選択してタッチする。

を4回タッチ

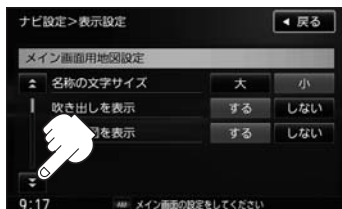
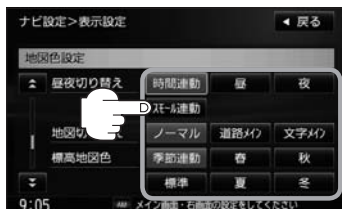
※ 時間連動 をタッチした場合は、日付と自車位置を考慮し、地図色を切り替えます。

スモール連動 をタッチした場合は、車のライトをONにすると夜モードの色に、ライトをOFFにすると昼モードの色に自動的に切り替わります。

ノーマル をタッチした場合は、道路・文字が標準的に表示します。

道路メイン をタッチした場合は、道路をしっかりと表示し、詳細地図では国道と一般道を識別しやすくします。

文字メイン をタッチした場合は、文字情報を強調した地図を表示します。

季節連動 をタッチした場合は、GPSからの日付情報をもとに3月～5月は春、6月～8月は夏、9月～11月は秋、12月～2月は冬と自動的に切り替わります。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

F-6 表示項目の設定をする

MAPCODE／地図情報／AUDIO情報／緯度・経度／登録地／カメラ登録地／デュアルウィンドウの設定を行ないます。

1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 表示 をタッチする。

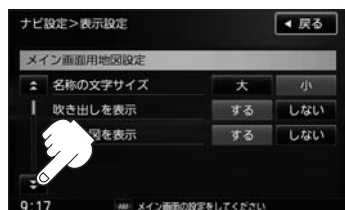
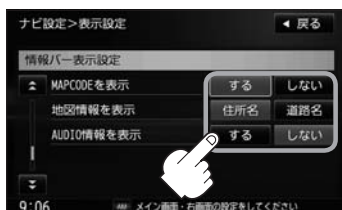
：表示設定画面が表示されます。

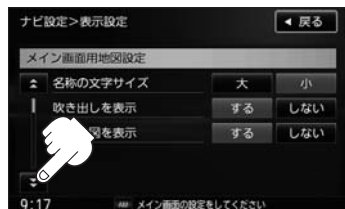
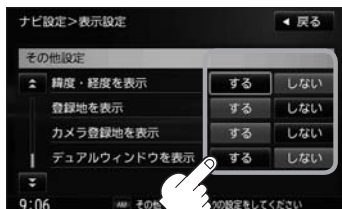
3 表示設定 をタッチする。

：メイン表示設定画面が表示されます。

4 情報バー表示またはその他の設定をする。

■ 情報バー表示設定をする場合

① ▼ を5回タッチし "情報バー表示設定" を表示させ、設定項目(する ／ しない 、 住所名 ／ 道路名)を選択してタッチする。

■ その他の設定をする場合

① ▼ を6回タッチし "その他設定" を表示させ、設定項目(する ／ しない)を選択してタッチする。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

“MAPCODEを表示” について

情報バー(現在地表示時は除く)に、マップコードを表示することができます。

“地図情報を表示” について

- 情報バーに住所名／道路名を表示するように選ぶことができます。
- 道路名表示ができない場合は周辺の住所を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。
- 住所名を選択した場合は周辺の名称を表示し、道路名を選択した場合は地図データに収録されている道路を走行しているとき道路名を表示します。

道路名を表示する場合

“AUDIO情報を表示” について

現在地表示時に、情報バーに再生中の曲名や周波数、放送局名などを表示することができます。

※*Bluetooth* Audio再生時は曲名がでない場合もあります。

「ナビゲーション画面を表示したままで音楽を聞く」I-5

曲名を表示する場合(例)

“緯度・経度を表示” について

地図画面(現在地表示時は除く)に、緯度・経度を表示することができます。

“登録地を表示” について

しない にすると、一時的に地図上から登録地マークを消すことができます。

登録地マーク

ナビ設定

表示項目の設定をする

“カメラ登録地を表示”について

- する にすると、カメラ登録地をアイコン( )表示します。
- カメラ登録地 を表示させるには、 設定 ➡ システム設定 ➡ カメラ ➡フロントサイドビューモニター ON を点灯させ設定しておく必要があります。

“デュアルウィンドウを表示”について

ナビ画面と映像画面を左右に分割して同時に表示することができます。
※メッセージが表示されると一時的に映像が停止(黒画面)します。

※ナビ画面と映像画面の表示内容は下記に示す通りとなります。

※ 走行中は音声のみとなります。
パネルの ⏮ ⏭ / ⏮ ⏭ で早送り/早戻しをしたり、 − 音量 + ボタン/ 音量 ツマミで音量を調整することができます。

(例)ナビ+DVDの場合

アドバイス

- ルート案内中に交差点などの拡大図を表示させるには メニュー を押し、 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 表示 ➡ 案内設定 ➡ ▼ を6回タッチ➡“デュアルウィンドウを表示”の しない をタッチしてください。
  「■ デュアルウィンドウ中の案内割込みの設定をする場合」F-20
- 右画面に映像画面を表示するには、現在地表示時に Quick をタッチしてQuick MENUを表示させ、 右画面表示 ➡ デュアルウィンドウ をタッチして右画面に映像画面を表示することもできます。
  「Quick機能について」B-18
- デュアルウィンドウ画面(ナビ+DVD)の場合、DVDの初期設定でアスペクト比を“16:9”に設定していても、その比率で表示されません。
- デュアルウィンドウ画面の場合のオーディオのソースの変更はパネルの AV を2回押してソースを表示させてお好きなソースボタンを選択して変更してください。
- 別売の後席専用モニターを接続している場合、後席専用モニター側ではDVDとTVソースの時、デュアルウィンドウ表示はできません。
- デュアルウィンドウ画面を表示できるのは、DVD、TV、VTR、iPodビデオやSD/USB/AV STOCKERの映像ファイルなどの映像を表示できるAV SOURCEの場合でRadioやCD選択中は表示できません。

案内画面の設定をする

ルート全表示／交差点情報／ルート色／ETCレーン／ルート情報／ハイウェイモード／JCTビュー／交差点拡大／リアル3D／方面看板／AV画面中の案内割込み／高速道路での逆走報知／デュアルウィンドウ中の案内割込み／Yahoo! サービス課金発生案内表示／出合い頭・一時停止・信号機の注意ガイド／走行軌跡の設定を行ないます。

1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3 案内設定 をタッチする。

：表示項目設定画面が表示されます。

4 設定する項目を選択してタッチする。

- ルートの全表示 ☞ 下記
- 交差点情報の表示 ☞ F-10
- ルート色の表示 ☞ F-10
- ETCレーンの表示 ☞ F-11
- ルート情報の表示 ☞ F-12
- ハイウェイモードの表示 ☞ F-12
- JCTビューの表示 ☞ F-14
- 交差点拡大図の表示 ☞ F-15
- リアル3D表示 ☞ F-16
- 方面看板の表示 ☞ F-17
- AV画面中の案内割込み ☞ F-18
- 高速道路での逆走報知 ☞ F-19
- デュアルウィンドウ中の案内割込み ☞ F-20
- Yahoo! サービス課金発生案内表示 ☞ F-20
- 出合い頭·一時停止·信号機の注意ガイド ☞ F-21
- 走行軌跡 ☞ F-22

■ ルートの全表示設定をする場合

① 設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：ルート探索終了後全ルートを表示します。

□ しない をタッチしたとき

：ルート探索終了後全ルートは表示しません。

※複数ルート探索後は全ルート表示となります。

■ 交差点情報の表示を設定する場合

① 設定(する ／ しない ／ 案内中のみ)を選択してタッチする。

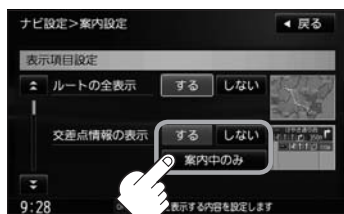
□ する をタッチしたとき

：走行中は常に交差点情報を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：交差点情報を表示しません。

□ 案内中のみ をタッチしたとき

：ルート案内時のみ交差点情報を表示します。

アドバイス

● 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。（表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。）
※次の交差点が 10 km以上の場合は交差点情報マークに“みちなり”と表示されます。

● 案内中のみ に設定している場合、ルート案内時に曲がる方向を黄色の矢印で表示します。

● 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にその交差点までの距離とレーンガイドを表示します。

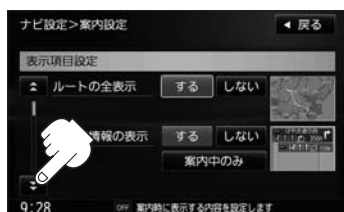
■ ルート色の設定をする場合

① ▼ をタッチし、設定したい色(イエロー ／ ピンク)を選択してタッチする。

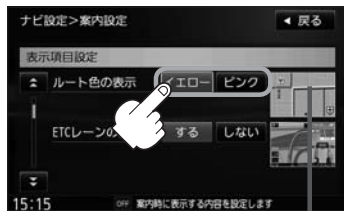
□ イエロー をタッチしたとき

：設定ルートの色をイエローで表示します。

□ ピンク をタッチしたとき

：設定ルートの色をピンクで表示します。

設定した色が表示

アドバイス

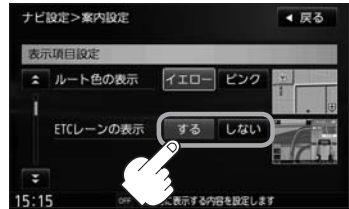
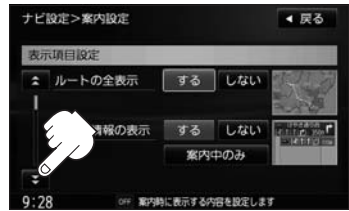
設定ルートの色は イエロー ／ ピンク のどちらかを選んだ場合も、有料道路は青色になります。

■ ETCレーンの表示を設定する場合

① [▼]をタッチし、“ETCレーンの表示”を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

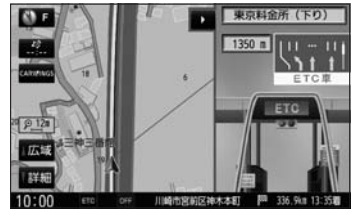
□ する をタッチしたとき

：料金所の手前でETCレーンを表示します。

□ しない をタッチしたとき

：ETCレーン表示しません。

アドバイス

- ETCレーン表示のとき [▶] をタッチすると、一時的に消すことができます。
  もう一度表示したい場合は [◀] をタッチしてください。
- ETCレーン表示は、ETCユニット未接続時でも表示されます。
- 表示は地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていないETCレーンでは、ETCレーン表示はしません。
  - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ETCレーン表示など)が実際とは異なる場合がありますのでご注意ください。

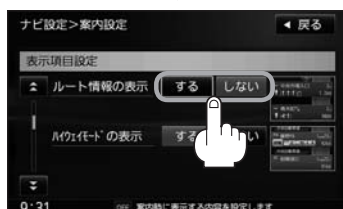
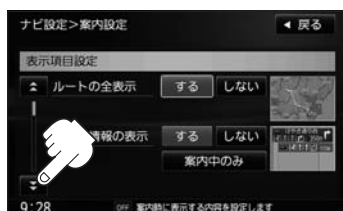
ETCレーン表示(例)

■ ルート情報の表示を設定する場合

① [▼]を２回タッチし、“ルート情報の表示”を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：ルート情報を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：ルート情報を表示しません。

■ ハイウェイモードの表示を設定する場合

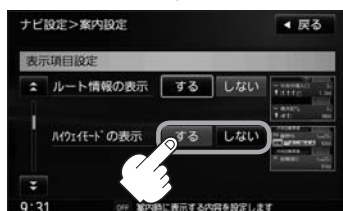
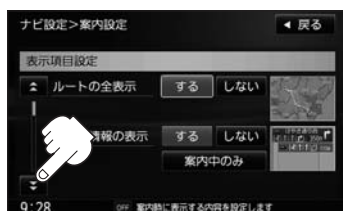
① [▼]を２回タッチし、“ハイウェイモードの表示”を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

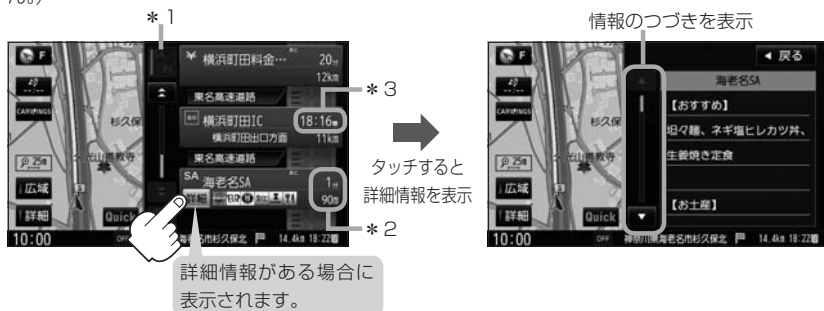
[▼]を２回タッチ

□ する をタッチしたとき

：高速道路／一般有料道路走行時のみ情報を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：情報を表示しません。

アドバイス

- “ルート情報の表示” を **する** に選択すると、ルート探索をしてルート案内に従って走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離、高速道路／一般有料道路の各区間ごとの料金や情報などを表示します。
- **する** を選択した場合、ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。“ルート情報の表示” を **する** に選択すると、高速道路／一般有料道路の情報も表示する設定になるため、“ハイウェイモードの表示” は選択できなくなります。
- ハイウェイモードを表示する設定にしていても、ルートを引いていないと表示されません。
- Quick MENUから設定することもできます。「右画面に地図／情報を表示する」B–31
- 高速道路を走行中に、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、料金所(¥)のボタンが表示された場合、**詳細** をタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。(探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。)

- 走行中は詳細情報は表示できません。

＊１印…ルート案内中に高速道路または有料道路を走行中 **SA／PA** をタッチすると、サービスエリア／パーキングエリアのみルート情報を表示します。

＊２印…ルート情報／ハイウェイモード表示に経由地や各ポイントなどへの到着時間と距離を表示します。

＊３印…高速道路または有料道路の出口のときのみ、時刻表示されます。

※探索したルートに高速道路がある場合でもその高速道路にサービスエリア／パーキングエリアがないときは選択できません。

- VICS情報を受信している場合、その区間の渋滞状況やVICS情報マークを表示します。「(マーク一覧表)」E–9

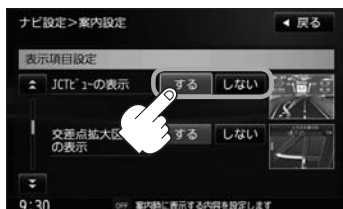
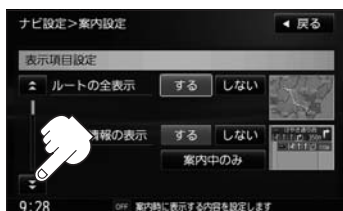
■ JCTビューの表示を設定する場合

① [▼] を3回タッチし “JCTビューの表示” を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

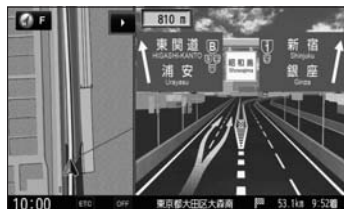
□ する をタッチしたとき

：JCTビューを表示します。

□ しない をタッチしたとき

：JCTビューを表示しません。

アドバイス

- 高速道路や都市高速道路のJCT(ジャンクション)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(JCTビュー)を右画面に表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面に戻ります。
- [▶] をタッチすると、JCTビュー表示を一時的に消すことができます。
  もう一度、表示したい場合は [◀] をタッチしてください。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  ・データが収録されていない分岐点では、JCTビューはしません。
  ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 地図ソフトでは、JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

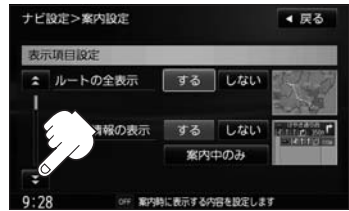
JCTビュー表示(例)

■ 交差点拡大図の表示を設定する場合

① ▼を3回タッチし "交差点拡大図の表示" を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：交差点拡大図を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：交差点拡大図を表示しません。

アドバイス

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。
- 拡大表示のとき ▶ をタッチすると、一時的に交差点拡大表示を消すことができます。
  もう一度、表示したい場合は ◀ をタッチしてください。

交差点拡大表示(例)

※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  ・データが収録されていない交差点では、交差点拡大表示はしません。
  ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
  ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

■ リアル3D交差点の表示を設定する場合

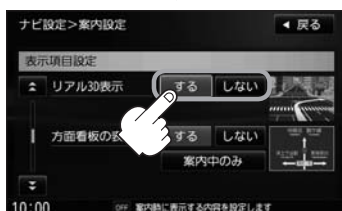
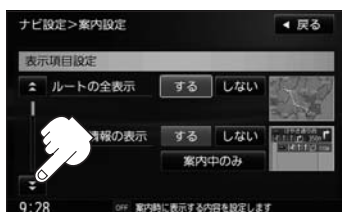
① [▼] を４回タッチし“リアル3D表示”を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

[▼] を４回タッチ

□ **する をタッチしたとき**

：リアル3D交差点を表示します。

□ **しない をタッチしたとき**

：リアル3D交差点を表示しません。

アドバイス

- ルート案内時、札幌・仙台・さいたま・千葉・東京23区・横浜・川崎・新潟・静岡・浜松・名古屋・京都・大阪・堺・神戸・岡山・広島・福岡・北九州の中心部の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。
- 3D交差点表示のとき [▶] をタッチすると、一時的にリアル3Dの表示を消すことができます。
  もう一度、表示したい場合は [◀] をタッチしてください。

リアル3D表示(例)

■ 方面看板の表示を設定する場合

① ▼ を４回タッチし “方面看板の表示” を表示させ、設定(する ／ しない ／ 案内中のみ)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：走行中は常に方面看板を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：方面看板を表示しません。

□ 案内中のみ をタッチしたとき

：ルート案内時のみ方面看板を表示します。

アドバイス

- 全国の国道をはじめとした主要交差点または一般道の行き先案内を示す方面看板(案内標識)が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- 方面看板表示は交差点の約１ km手前で表示され、案内ポイントに近付くと約150 m手前で交差点拡大表示に切り替わります。
- 交差点までに距離がない(約150 m未満の)場合は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。
- する ／ 案内中のみ に設定している場合、ルート案内時に進む方向を黄色の矢印で表示します。
- 方面看板表示のとき ▶ をタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は ◀ をタッチしてください。

方面看板表示(例)

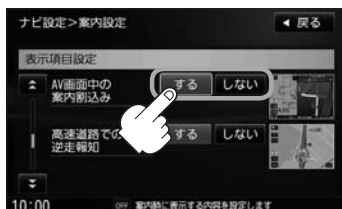
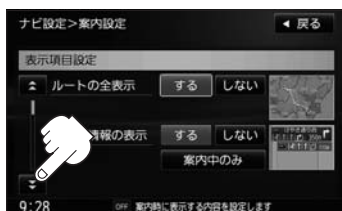
■ AV画面中の案内割込み表示の設定をする場合

① [▼]を５回タッチし“AV画面中の案内割込み”を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：AV画面表示中に左折や右折などの情報がある場合、NAVI画面に切り替わり、ルート案内画面を表示します。ルート案内終了後、AV画面に戻ります。

□ しない をタッチしたとき

：AV画面表示中にルート案内画面を表示しません。

アドバイス

- [▶]をタッチするとルート案内画面を一時的に消すことができます。
- AV画面中の案内割込みの設定を する にしている場合、AV画面表示中に左折、右折などの情報が発生してもAV画面操作をしているとNAVI画面には切り替わりません。
- AV画面中の案内割込みの設定を する にしている場合、NAVI画面に切り替わった際にNAVI画面を操作するとAV画面には戻りません。

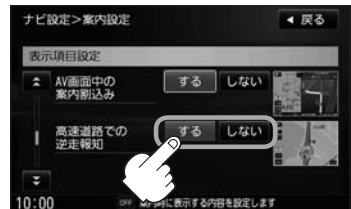
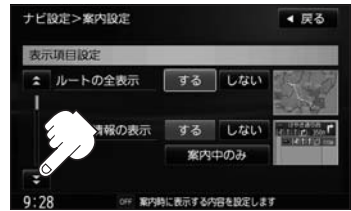
■ 高速道路での逆走報知表示の設定をする場合

① ▼ を５回タッチし “高速道路での逆走報知” を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：逆走発生時に画面と音声でお知らせします。

□ しない をタッチしたとき

：画面と音声でのお知らせはしません。

⚠注意
- 高速道路での逆走報知機能は状況によって、報知しないことや報知の内容が実際の状況と異なることがあります。実際の道路状況を確認のうえ、安全に走行してください。
- 高速道路上で逆走をしてしまった場合は安全を確保したうえで、高速道路上に設置された非常電話などで指示を受けるようにしてください。

アドバイス

- 逆走報知画面は 現在地 を押す、または ▶ ／ 解除 をタッチすると表示を解除できます。

逆走報知画面(例)

- 下記のような条件などの場合には、画面表示、音声で報知しないことや、報知内容が実際の状況と異なることがあります。
  - ・走行条件が複雑な都市高速道路のインターチェンジ付近における逆走
  - ・周囲に分岐・合流のない本線道路上のＵターン
  - ・ダッシュボードの上に物を置いたなどGPS信号が受信できない場合
  - ・トンネルなどの遮蔽によりGPS信号が受信できない場合
  - ・高架橋下や高層ビル群地帯などGPS信号が正しく受信できない場合
  - ・旋回、切り返し、その他の走行条件などにより、ナビゲーションが正しい道路に自車位置を表示できない場合
  - ・地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路を走行の場合

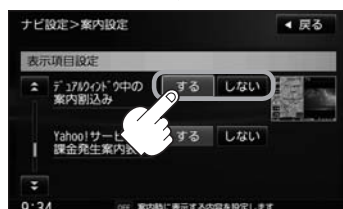
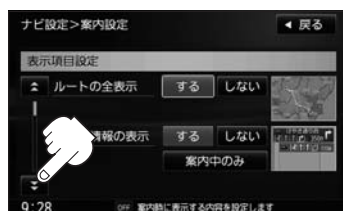
■ デュアルウィンドウ中の案内割込みの設定をする場合

① ▼ を6回タッチし"デュアルウィンドウ中の案内割込み"を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：ルート案内を表示します。

□ しない をタッチしたとき

：ルート案内を表示しません。

アドバイス

- デュアルウィンドウ(右画面にAV(映像画面)表示)(F-6)を設定している場合、ルート案内中にルート案内画面(ハイウェイモード／交差点情報／方面看板／JCT(ジャンクション)ビュー／リアル3D／交差点拡大図／ETCレーン表示)を割り込ませて表示することができます。
- デュアルウィンドウを表示する設定は「■ 右画面に映像画面を表示する場合」B-33／「表示項目の設定をする」F-6をご覧ください。
- ▶ をタッチするとルート案内画面を一時的に消すことができます。

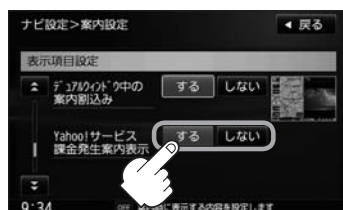
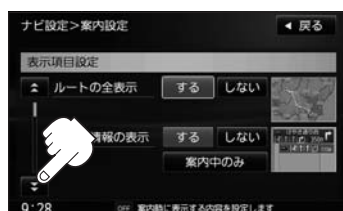
■ Yahoo! サービス課金発生案内表示の設定をする場合

① ▼ を6回タッチし"Yahoo! サービス課金発生案内表示"を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：Yahoo! サービス利用時に、メッセージを表示します。

□ しない をタッチしたとき

：Yahoo! サービス利用時に、メッセージは表示しません。

■ 出合い頭・一時停止・信号機の注意ガイドの設定をする場合

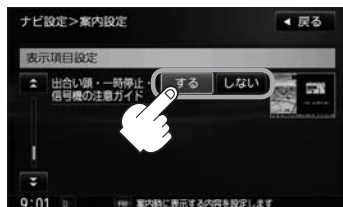
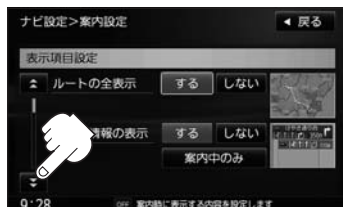
本機の出合い頭・一時停止・信号機の注意ガイド機能はDSSSを利用しています。
DSSS(安全運転システム)とは、Driving Safety Support Systemsの略で、道路とクルマが連携して(路車協調)、交通事故の低減を目指すシステムです。警察庁とその所管法人である社団法人新交通管理システム(UTMS)協会が推進しているプロジェクトです。

① ▼ を7回タッチし "出合い頭・一時停止・信号機の注意ガイド" を表示させ、設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：道路上にDSSS用の光ビーコンが設置されている場合に、出合い頭・一時停止・信号機の情報を受信すると、画面と音声でお知らせします。

□ しない をタッチしたとき

：画面と音声でのお知らせをしません。

⚠注意

- 周囲の環境や条件などによっては、ガイドしないことやガイド内容が実際の状況と異なる場合があります。実際の交通状況や交通規則、標識などに従って走行してください。
- ナビゲーションの判断でお知らせの必要性を判断するため、必ずしも常に画面と音声でお知らせするものではありません。

アドバイス

- この機能は、別売のビーコンキットを接続していないと設定できません。

表示画面例1

表示画面例2

表示画面例3

- インフラ設備(DSSS用光ビーコン)の設置箇所は、警察庁のホームページ<http://www.npa.go.jp/index.html>から公表されていますので、こちらをご確認ください。

アドバイス

- 下記のような条件等の場合には、画面表示、音声ガイドしないことや、ガイド内容が実際の状況と異なることがあります。常に実際の交通状況や交通規則・標識などに従って注意してください。
  - ・VICS(ビーコン)対応キットの上に物を置いたり、窓が汚れたりしていて、DSSS用光ビーコンとの赤外線通信が遮られた場合。
  - ・DSSS用光ビーコンが木の葉や雪などの付着により遮られた場合。
  - ・DSSS用光ビーコンの受光部に太陽光などが入射した場合。
  - ・DSSS用光ビーコンの通信エリアに駐停車車両があり、通信できない場合。
  - ・DSSS用光ビーコンの機器メンテナンス作業などによって、通信できない場合。
  - ・DSSS用光ビーコンに誤作動、異常、故障などがあり、誤った情報が車両に提供された場合。
  - ・前方のわき道車両や信号待ち車両の存在を検出する路上に設置したセンサーが、環境条件変化等によって、検出機能が低下し、車両の未検出や誤検出が発生する場合。
  - ・DSSS用光ビーコンを追加してから、ガイド対象地点に進むまでに、わき道車両や信号待ち車両の状況が変化し、提供された検知情報が実際の交通状況と異なる場合。

■ 走行軌跡の設定をする場合

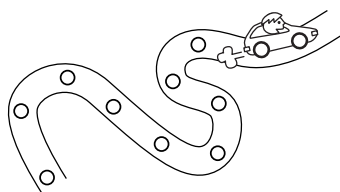
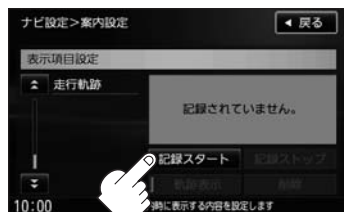
① ▼ を8回タッチし、“走行軌跡” を表示させる。

□ 軌跡の記録をするとき

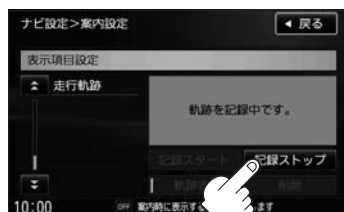
1. 記録スタート をタッチする。

：軌跡の記録を開始します。自車マークが移動すると、軌跡があらわれます。また、それら軌跡の登録も開始します。

アドバイス

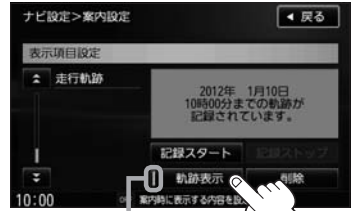
- 軌跡は、約500 kmまで記録できます。
  容量をこえると、古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡の色は青です。
- 軌跡の記録を止め、再び軌跡の記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。
- シミュレーション走行中は軌跡の記録を行ないません。

□ 軌跡の記録を止めるとき

1. 記録ストップ をタッチする。

：軌跡の記録を止めます。

□ 地図上に軌跡を表示するとき

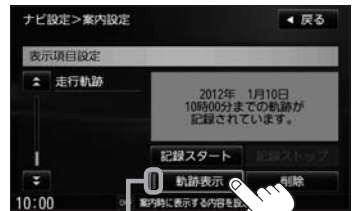
※表示するだけで記録はされません。

1. 軌跡表示 をタッチし表示灯を点灯させる。

：地図上に軌跡が表示されます。

□ 地図上の軌跡の表示を止めるとき

※表示を止めるだけで、メモリから消すわけではありません。

1. 軌跡表示 をタッチし表示灯を消灯させる。

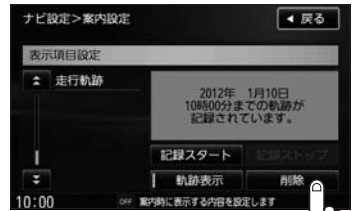
：地図上の軌跡が消えます。

アドバイス

軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。

□ 軌跡を削除する場合

1. 削除 をタッチする。

：軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、 はい をタッチします。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

ランドマークを表示する

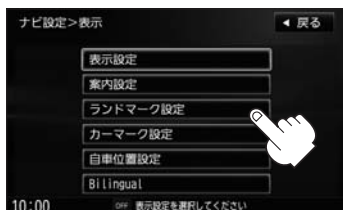
特定の施設を探したいとき、または道しるべとして利用したいときなどは、各施設を地図上にマークで表示(ランドマーク表示・最大300件)させることができます。

1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3 ランドマーク設定 をタッチする。

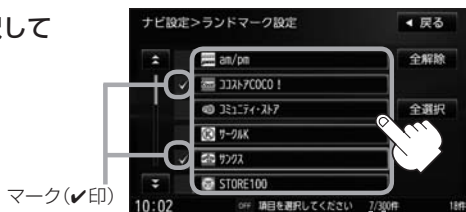
：ランドマーク設定画面が表示されます。

4 リストから表示したいジャンルを選択してタッチする。

※選択できる件数は300件までです。

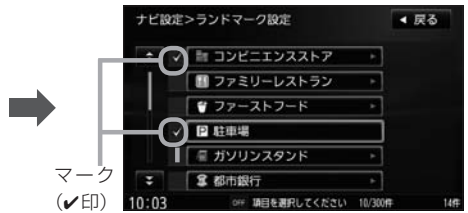
※ 駐車場 、 トイレ 、 道の駅 を選択した場合はチェックマーク(☑)が付きます。F-25手順 6 へ進んでください。

細かい分類がある場合は
▶ マークが表示されます

5 リストから表示したい詳細施設を選択してタッチする。

：選択した施設にマーク(✔印)が付きます。
全選択 をタッチすると全施設にマーク(✔印)が付きます。

マークを付けた数　ランドマーク表示できる数(300件)

6 戻る をタッチする。

：選択したジャンルにマーク(✔印)が付きます。

■ ランドマークの表示を止める場合

□ 駐車場 、 トイレ 、 道の駅 のとき

1. 手順 **4** (☞ F-24)で再度ボタンをタッチしてマーク(✔印)を消し、 戻る をタッチします。

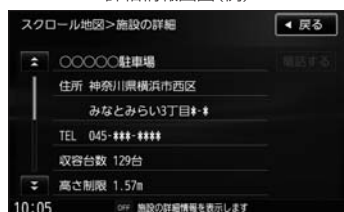
□ その他のジャンルのとき

1. 手順 **5** (☞ F-24)で再度ボタンをタッチしてマーク(✔印)を消し、 戻る をタッチします。 全解除 をタッチするとリストに付いているマーク(✔印)を全て消します。

7 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 縮尺スケールが500 m以上の場合は、ランドマークは表示されません。
- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。不要な施設は表示をやめることをおすすめします。
- ランドマークにカーソルを合わせると、地図画面下に施設名が表示されます。
  設定 をタッチして設定メニューを表示させ、**施設の詳細** をタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。施設に電話番号が収録されている場合 **電話する** が表示されます。 **電話する** ➡ **発信** をタッチすると(携帯電話を複数台登録している場合は、通話したい携帯電話(電話1／電話2)の **発信** をタッチしてください。)、発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(この機能を使用するには*Bluetooth*対応の携帯電話を接続する必要があります。)
  ※携帯電話を接続(登録)していない場合、 **電話する** は選択できません。(ボタンは暗くなります。)
  ☞別冊の日産オリジナルマルチシステム(詳細版) M-2
  ※ハンズフリーの発信履歴には電話番号のみ登録されます。
  発信履歴画面☞別冊の日産オリジナルマルチシステム(詳細版) M-26

詳細情報画面(例)

自車マークの種類／色を設定する

自車マークの種類と色を選ぶことができます。

1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

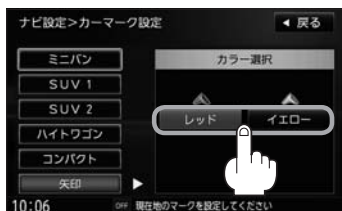
3 カーマーク設定 をタッチする。

：カーマーク設定画面が表示されます。

4 マークの種類(ミニバン ／ SUV1 ／ SUV2 ／ ハイトワゴン ／ コンパクト ／ 矢印)を選択してタッチする。

：カラー選択画面が表示されます。

5 カラーを選択してタッチする。

：お好みのカラーに変更します。

6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

F-28 現在地(自車)の位置を設定する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地(自車)マークの位置／角度が実際の車の位置／角度とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地(自車)マークの位置／角度が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。

1 地図をスクロールし、現在地(自車)マークを表示する場所にカーソル(-¦-)を合わせる。

カーソル(-¦-)

最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができます。

2 メニュー を押す

3 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

4 自車位置設定 をタッチする。

：自車位置設定画面(位置)が表示されます。

5 カーソル(-¦-)の位置を確認し、必要であれば画面をタッチして修正する。

6 セット をタッチする。

：自車位置設定画面(角度)になります。

B-14

7 矢印をタッチして、自車マークの角度を修正し、セット をタッチする。

：修正した現在地の地図画面が表示されます。

アドバイス

- 現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地(自車)マークの位置／角度がまちがっている場合は、必ず修正してください。
- 地図画面をスクロールする場合は、「地図スクロール(地図を動かす)」B-12を参考に修正してください。
- 現在地(自車)マークを変更することができます。「自車マークの種類／色を設定する」F-27

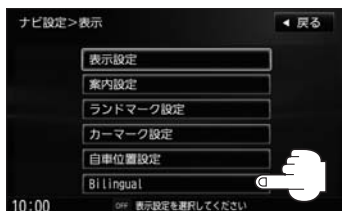
メニュー項目を英語で表示する

一部の画面を英語で表示したり、ルート案内の音声を英語で案内することができます。

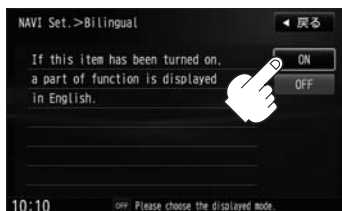
1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 表示 をタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

3 Bilingual をタッチする。

4 ON をタッチする。

：一部の画面が英語で表示されます。また、ルート案内を英語で案内することができます。

※日本語表示に戻したい場合は OFF をタッチしてください。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

 アドバイス

内容については別冊のOperation Manualをご覧ください。

音声案内の音量調整／詳細設定をする

音声案内の音量調整や合流案内／踏み切り案内／専用レーン案内／高速走行時の音声切替／VICS案内／休憩メッセージ／トンネル出口案内のお知らせの設定をすることができます。

1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 音声案内 をタッチする。

：音声案内画面が表示されます。

3 音声調整または音声案内の各設定をする。

■ 音声案内の音量調整をする場合

① − ／ ＋ をタッチして、お好みの音量(音量減／音量増)に調整する。

：調整時に“この音量でご案内します。”と音声が鳴ります。

■ 音声案内を止める場合

① 消音 をタッチする。

：表示灯が点灯し、音声が消えます。

※音声案内をしたい場合は再度 消音 をタッチして表示灯を消してください。

表示灯点灯

アドバイス

音声案内は前側の右スピーカーから出力されます。

■ 合流案内／踏み切り案内の設定をする場合

高速道路の合流地点に近くなるとお知らせする音声案内／踏み切り近くになるとお知らせする音声案内の設定を変えることができます。

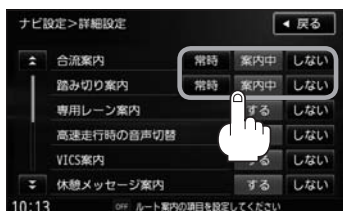
① 詳細設定 をタッチし、詳細設定画面を表示させ、合流案内／踏み切り案内の設定(常時 ／ 案内中 ／ しない)を選択してタッチする。

□ 常時 をタッチしたとき

：ルートを設定していないときでも音声案内をします。

□ 案内中 をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。

□ しない をタッチしたとき

：音声案内を止めます。

■ 専用レーン案内の設定をする場合

ルート案内中に、右折専用道路または左折専用道路がある場合、音声で知らせる／知らせないを設定することができます。

① 詳細設定 をタッチし、詳細設定画面を表示させ、専用レーン案内の設定(する ／ しない)を選択しタッチする。

□ する をタッチしたとき

：ルート案内中に音声案内をします。

□ しない をタッチしたとき

：音声案内を止めます。

■ 高速走行時の音声切替の設定をする場合

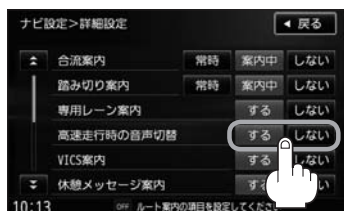
高速走行時の音声案内の音量を自動で設定することができます。

① 詳細設定 をタッチし、詳細設定画面を表示させ、高速走行時の音声切替の設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：高速走行時に自動で音量を上げます。

□ しない をタッチしたとき

：高速走行時に自動で音量は変わりません。

■ VICS案内の設定をする場合

発生した渋滞や交通規制をお知らせする音声案内の設定をすることができます。

① 詳細設定 をタッチし、詳細設定画面を表示させ、VICS案内の設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：渋滞／規制情報がある場合に音声案内をします。

□ しない をタッチしたとき

：情報がある場合でも音声案内しません。

アドバイス

VICS情報を受信できない場合などは、VICS案内の する を選択していても、渋滞／規制情報を音声案内しない場合があります。

■ 休憩メッセージ案内の設定をする場合

ルート走行中に一定の時間がたつと休憩メッセージをうながす音声案内の設定をすることができます。

① 詳細設定 をタッチし、詳細設定画面を表示させ、休憩メッセージ案内の設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：休憩をうながす音声案内のお知らせをします。

□ しない をタッチしたとき

：休憩をうながす音声案内のお知らせをしません。

■ トンネル出口案内の設定をする場合

トンネルの出口をお知らせする音声案内の設定をすることができます。

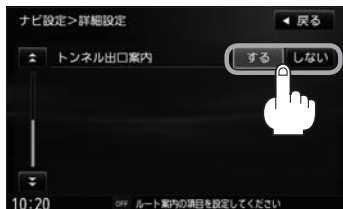
① 詳細設定 をタッチし、詳細設定画面を表示させ、 ▼ を１回タッチし、トンネル出口案内の設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：トンネルの出口が近付くと音声案内をします。

□ しない をタッチしたとき

：トンネルの出口が近付いても音声案内しません。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

平均速度を設定する

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。

1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 到着予想 をタッチする。

：到着予想設定画面が表示されます。

3 自動 ➡ － ／ ＋ をタッチして平均走行速度を設定する。（5 km/h単位）

※走行は実際の法定速度に従って走行してください。

アドバイス

- 各道路の平均走行速度を設定するには 自動 をタッチして表示灯を消灯にしてください。
- 自動 に設定するとVICS情報や過去の渋滞統計データを考慮して、目的地までの到着予想時刻を表示します。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

登録地の編集

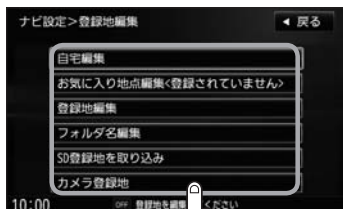
マークをつけた場所の名称／マーク／フォルダを変更したり、TEL(電話番号)／メモ／画像の登録やお気に入り地点の登録、フォルダの選択、登録地に近づいたときのアラーム音の種類や案内距離、進入角度を選択することができます。位置修正も可能です。また、カメラ登録地を登録している場合、名称の変更、進入角度編集や位置修正をすることができます。

※自宅／登録地／カメラ登録地の登録方法については、☞「自宅を登録する」B–22／「地点を登録する」B–25／「カメラ地点を登録する」B–26をご覧ください。

1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 登録地編集 をタッチする。

：登録地編集画面が表示されます。

3 編集したい項目(自宅編集 ／ お気に入り地点編集 ／ 登録地編集 ／ フォルダ名編集 ／ カメラ登録地)を選択してタッチする。

■ 自宅／お気に入り地点／登録地を編集する場合

① 自宅編集 ／ お気に入り地点編集 ／ 登録地編集 をタッチする。

※ 登録地編集 をタッチした場合は、さらにリストより編集したい登録地を選択しタッチしてください。

：登録地詳細画面が表示されます。

アドバイス

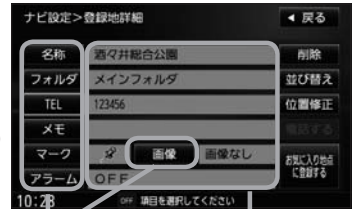
- カーソル(-¦-)を登録地マークに合わせ 設定 をタッチして設定メニューを表示させ 地点を編集する をタッチして登録地詳細画面を表示させることもできます。
  ☞「登録地で地点を探す」C–7
- 電話番号が収録されている場合 電話する が表示されます。 電話する ➡ 発信 をタッチすると(携帯電話を複数台登録している場合は、通話したい携帯電話(電話1／電話2)の 発信 をタッチしてください。)、発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(この機能を使用するには*Bluetooth*対応の携帯電話を接続する必要があります。)
  ☞別冊の日産オリジナルマルチシステム(詳細版)M–2
  携帯電話を接続していない場合、 電話する は選択できません。(ボタンは暗くなります。)

② 変更／登録する項目をタッチする。

「文字／数字の入力方法について」B–34を参考にしてください。

登録地詳細画面

現在登録している情報を表示します。

- **名称** ……… 名称を変更します。
- **フォルダ** …… フォルダの変更をします。(登録地のみ)
- **TEL** ……… 電話番号を登録します。
- **メモ** ……… メモを登録します。
- **マーク** …… マークを変更します。
- **画像** ……… 画像を登録します。
- **アラーム** … アラーム音を変更します。

□ 名称／メモを編集するとき

1. 名称 または メモ をタッチする。

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

2. 文字を入力し、 決定 をタッチする。

：入力した文字の設定を保持し、登録地詳細画面に戻ります。

※名称の編集は、全角を12文字まで、半角を25文字まで入力できます。メモの編集は、全角を16文字まで、半角を32文字まで入力できます。

□ 電話番号を編集するとき

1. TEL をタッチする。

：電話番号編集画面が表示されます。

2. 数字を入力し、 決定 をタッチする。

：入力した数字の設定を保持し、登録地編集画面に戻ります。

※32桁まで入力できます。入力方法はB–35を参考にしてください。

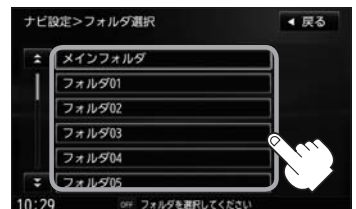
□ フォルダを変更するとき

1. フォルダ をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

2. リストから移動させたいフォルダを選択してタッチする。

：選択したフォルダに登録地が移動し、登録地詳細画面に戻ります。

※“自宅”はフォルダの選択はできません。

□ マークを編集するとき

1. マーク をタッチする。

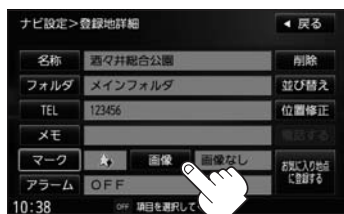
：マーク編集画面が表示されます。

2. 表示したいマークをタッチし、
戻る をタッチする。

※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

□ 画像を登録するとき

※画像を登録するには、本機に画像を転送しておく必要があります。
☞別冊の日産オリジナルマルチシステム「AV STOCKERへ転送する」B–14

1. 画像 をタッチする。

2. リストからフォルダを選択してタッチする。

3. リストから登録したい画像を選択して
タッチする。

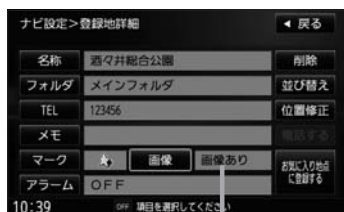
4. 決定 をタッチする。

：画像が登録され、登録地詳細画面に戻ります。

選択している画像が表示されます。

アドバイス

カーソル(-¦-)を登録地マークに合わせると、登録した画像がふき出し表示されます。

地図画面(例)

画像を登録すると「画像あり」と表示されます。

□ 画像の登録を解除するとき

1. F-38手順1～3に従って操作し、
 🗑 をタッチする。

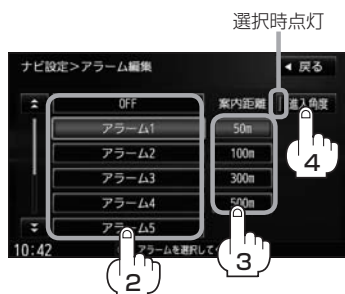
 ：登録した画像を削除します。

□ アラームを編集するとき

1. アラーム をタッチする。

 ：アラーム編集画面が表示されます。

2. お好みのアラーム音を選んでタッチする。

 ※ OFF を選択してタッチした場合、
 アラーム音は鳴りません。

3. 案内距離（ 50m ／ 100m ／ 300m ／ 500m ）を選択してタッチする。

 ※選択した距離まで近付くと、アラーム音が鳴ります。

4. 特定の方向から登録地に近づいたときにアラーム音を鳴らす場合は、 進入角度 をタッチする。

 ：進入角度編集画面が表示されます。

5. 矢印をタッチして、自車マークの方向を修正し、 セット をタッチする。

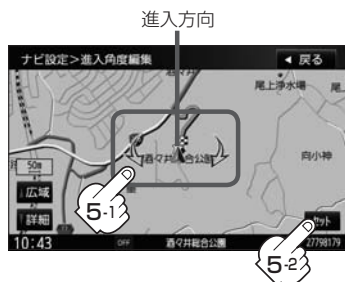
 ：アラーム編集画面に戻り、 進入角度 の表示灯が点灯されます。

アドバイス

進入角度の設定をした場合、左15°右15°の範囲から登録地に近付いたときにアラーム音を鳴らします。

6. 戻る をタッチする。

アラーム音の種類

アラーム1	登録地付近です
アラーム2	チェックポイントです
アラーム3	スピードに注意してください
アラーム4	お帰りなさい
アラーム5	運転おつかれさまでした
アラーム6	効果音1
アラーム7	効果音2
アラーム8	効果音3
アラーム9	効果音4

■ フォルダ名を編集する場合

① フォルダ名編集 をタッチする。

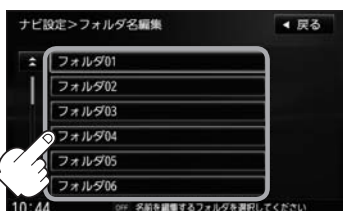
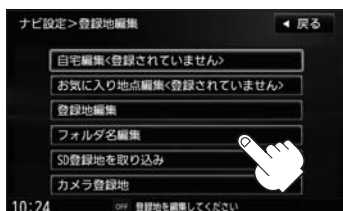
② リストから編集するフォルダを選択してタッチする。

：フォルダ名編集画面が表示されます。

アドバイス

メインフォルダは編集することができません。

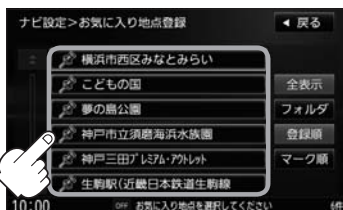
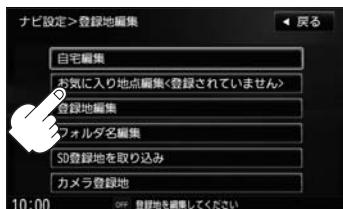
③ 文字を入力し 決定 をタッチする。

☞入力方法はB-34を参考にしてください。

■ お気に入り地点を登録／解除する場合

□ 登録するとき

1. お気に入り地点編集 をタッチする。

2. リストから“お気に入り地点”にしたい登録地を選択してタッチする。

：地点を“お気に入り地点”に設定し、登録地編集画面に戻ります。

アドバイス

- お気に入り地点の登録は1か所のみです。
- お気に入り地点を登録すると、マークが自動的に ★ に変わります。
- お気に入り地点を登録しておけば Quick ➡ お気に入り地点 をタッチして、かんたんにルート探索することができます。
  ☞「Quick機能について」B-18

□ 解除するとき

1. お気に入り地点編集 をタッチする。

：登録地詳細画面が表示されます。

2. お気に入り地点を解除する をタッチする。

：メッセージが表示されるので はい をタッチすると解除されます。

アドバイス

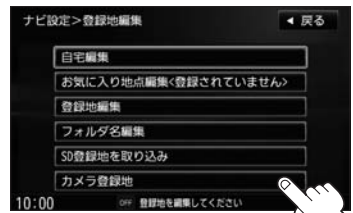
お気に入り地点を解除すると、マークは前回設定していたマークに戻ります。（ただし、お気に入り地点を設定後、マークを変更した場合は、解除してもマークは変わりません。

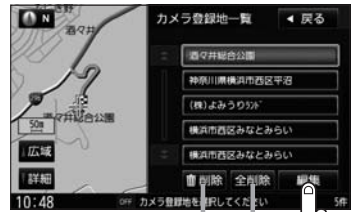
■ カメラ登録地を編集する場合

※ カメラ登録地 は 設定 ➡ システム設定 ➡ カメラ ➡フロントサイドビューモニター ON を選択して表示灯を点灯させると表示することができます。

※カメラ登録地の登録方法については「カメラ地点を登録する」B-26をご覧ください。

① カメラ登録地 をタッチする。

：カメラ登録地一覧が表示されます。

② リストから編集する登録地を選択し、編集 をタッチする。

：カメラ登録地編集画面が表示されます。

ここをタッチすると選択しているカメラ登録地を削除します。

ここをタッチすると全てのカメラ登録地を削除します。

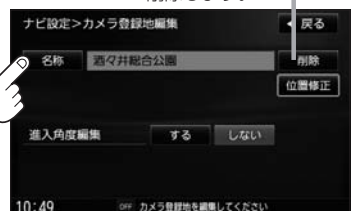
□ 名称を編集するとき

1. 名称 をタッチする。

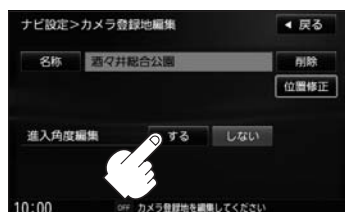
：名称編集画面が表示されます。

2. 文字を入力し 決定 をタッチする。

入力方法はB-34を参考にしてください。

編集中のカメラ登録地を削除します。

□ 進入角度編集をするとき

1. する をタッチする。

：進入角度編集画面が表示されます。

2. 矢印をタッチして変更し、 セット を
タッチする。

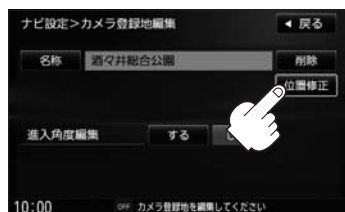
：進入角度が変更され、カメラ登録地編集画面に戻ります。

アドバイス

進入角度の設定をした場合、低速でカメラ登録地に近づいたときに、自動でカメラ映像に切り替わります。

□ 位置修正するとき

1. 位置修正 をタッチする。

：位置修正画面が表示されます。

2. カーソルを希望の位置に合わせ、
セット をタッチする。

：カメラ登録地が修正され、カメラ登録地編集画面に戻ります。

微調整 ボタン
B-14

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

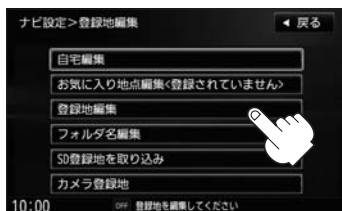
登録地の順番を並び替える

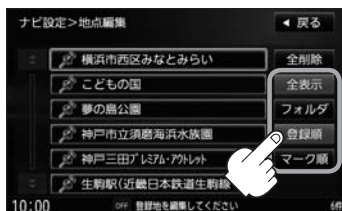
1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 登録地編集 をタッチする。

：登録地編集画面が表示されます。

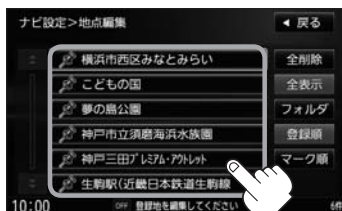
3 登録地編集 をタッチする。

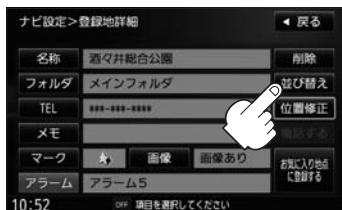
：登録地編集画面が表示されます。

4 登録地の表示方法を選択してタッチする。

表示方法はC-7手順 3 ／「登録地の並び替えをする」C-8を参考にしてください。

5 並び替えをしたい登録地を選択してタッチする。

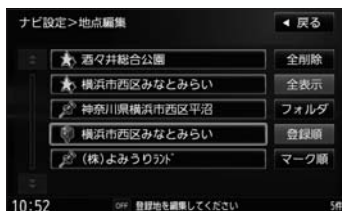
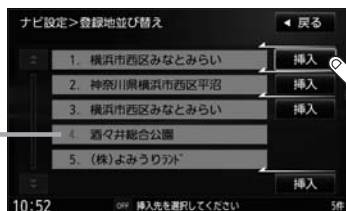
：登録地詳細画面が表示されます。

※全ての登録地を表示している場合は全登録地での並び替え、フォルダで表示している場合は選択したフォルダ内での並び替えをします。

登録順で表示（例）

6 並び替え をタッチする。

：登録地並び替え画面が表示されます。

7 挿入したい場所の 挿入 をタッチする。

例 1. 横浜市西区みなとみらいの上に挿入する場合

並び替えしたい登録地の番号を青色で表示

8 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 登録地が自宅以外に2個以上ある場合に並び替えができます。1個の場合は 並び替え は表示されません。
- カーソル(-¦-)を登録地マークに合わせ 設定 ➡ 地点を編集する をタッチして登録地詳細画面を表示させることもできます。

自宅／お気に入り地点／登録地の位置を修正する

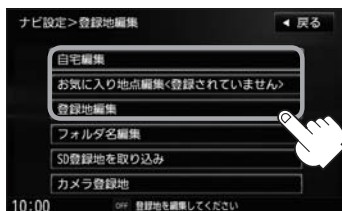
1 メニュー を押す。

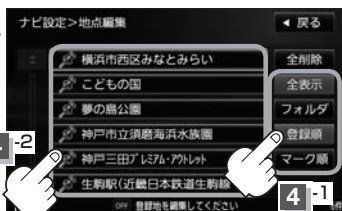
2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 登録地編集 をタッチする。

：登録地編集画面が表示されます。

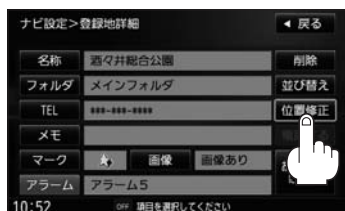
3 自宅編集 ／ お気に入り地点編集 ／ 登録地編集 をタッチする。

：登録地詳細画面／地点編集画面が表示されます。

※ 自宅編集 ／ お気に入り地点編集 をタッチした場合は手順 5 へ進んでください。

4 登録地の表示方法を選択し、登録地をタッチする。

「登録地で地点を探す」C-7を参考にしてください。

5 位置修正 をタッチする。

：自宅または選択した登録地の地図が表示されます。

ナビ設定

6 画面タッチして、カーソル(-¦-)の位置を修正する。

カーソル(-¦-)

7 セット をタッチする。

：位置が修正されます。

8 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- 電話する ➡ 発信 をタッチすると(携帯電話を複数台登録している場合は、通話したい携帯電話(電話１／電話2)の 発信 をタッチしてください。)、発信中画面を表示し、相手につながると通話中画面になります。(この機能を使用するには*Bluetooth*対応の携帯電話を接続する必要があります。)
  ☞別冊の日産オリジナルマルチシステム(詳細版)M–2
  携帯電話を接続していない場合、 電話する は選択できません。(ボタンは暗くなります。)
- 電話する をタッチして電話をかけると、ハンズフリーの発信履歴に電話番号のみ登録されます。☞別冊の日産オリジナルマルチシステム(詳細版)M–26
- お気に入り地点と登録地の地図の呼び出しは、 メニュー を押し、 目的地 ➡ 登録地 をタッチしてもできます。
  ☞「登録地で地点を探す」C–7

自宅／お気に入り地点／登録地を削除する

1 メニュー を押す。

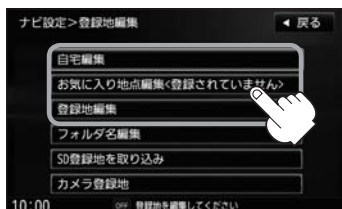
2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 登録地編集 をタッチする。

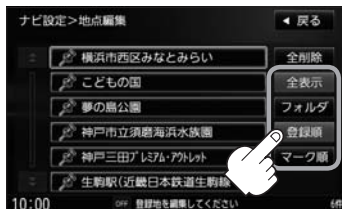
：登録地編集画面が表示されます。

3 自宅編集 ／ お気に入り地点編集 ／ 登録地編集 をタッチする。

：登録地詳細画面／地点編集画面が表示されます。

※ 自宅編集 ／ お気に入り地点編集 をタッチした場合は手順 5 -② へ進んでください。

☞カメラ登録地の削除は、F–41 を参考にしてください。

4 登録地の表示方法を選択してタッチする。

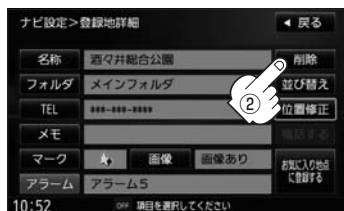
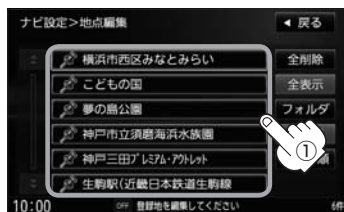
☞「登録地で地点を探す」C–8 を参考にしてください。

5 登録地を削除する。

■ 登録地を選択して削除する場合

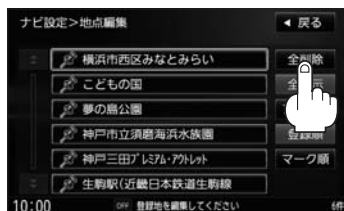
① 削除したい地点を選択してタッチする。

：登録地詳細画面が表示されます。

② 削除 をタッチする。

：“登録地を削除します。よろしいですか？”のメッセージが表示されるので はい をタッチすると、地点を削除し、登録地編集画面に戻ります。

■ 全ての登録地を削除する場合

① 全削除 をタッチする。

：“全ての登録地を削除します。よろしいですか？”のメッセージが表示されるので はい をタッチすると、全地点を削除し、登録地編集画面に戻ります。

6 現在地の地図画面に戻るときは、現在地 を押す。

アドバイス

- 登録地を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／フォルダ／TEL／メモ／画像／マーク／アラームも全て消えてしまいます。
  一時的に、地図上からマークを消したい場合は、「表示項目の設定をする」F-6をご覧ください。（この場合は、全ての登録地マークが、地図上から消えます。）
- カーソル(-¦-)を登録地マークに合わせ 設定 ➡ 地点を編集する をタッチして登録地詳細画面を表示させることもできます。

SDカードから地点を登録する

パソコンを使用してSDカードに保存した地点を本機に登録することができます。(最大900か所・自宅含む)

☞「パソコン連携(いつもNAVI)」A–18

※SDカードの再生を停止してから操作してください。

1 **▲(OPEN)を押し、OPEN をタッチする。**

：ディスプレイ部が開きます。

2 **SDカード挿入口にSDカードを差し込む。**

☞「SDカードを入れる／取り出す」B–6をご覧ください。

：自動でディスプレイ部が閉じます。

3 **メニュー を押す。**

4 **設定 ➡ ナビ設定 ➡ 登録地編集 をタッチする。**

：登録地編集画面が表示されます。

5 **SD登録地を取り込み をタッチする。**

：SDカードに保存した登録地リストが表示されます。

※SDカード内に保存した地点が1つの場合は、手順 **6** (フォルダリスト画面)に進んでください。

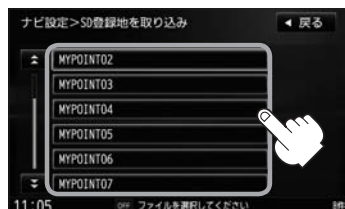
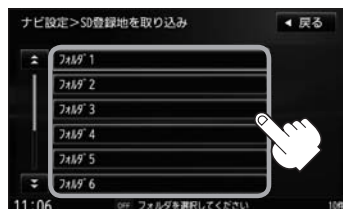
※SDカードに“DRIVE”フォルダがない場合、SDカード内に“DRIVE”フォルダの作成をうながすメッセージが表示されます。メッセージを確認し、はい／いいえ を選択してください。

6 **登録したい地点が保存されているファイルをタッチし、フォルダをタッチする。**

：SDカード内に保存した地点リスト画面が表示されます。

ファイルリスト画面

フォルダリスト画面

ナビ設定

7 本機に登録したい地点を選択してタッチする。

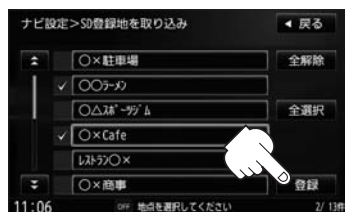
：選択したリストにマーク(✔印)が付きます。

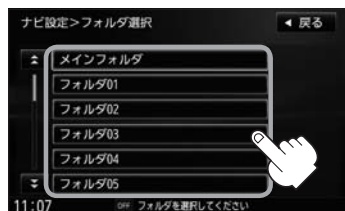
※ 全選択 をタッチすると全リストにマーク(✔印)が付きます。

全解除 をタッチするとマーク(✔印)は全て消えます。

マーク(✔印)　マークされた数

8 登録 をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

9 保存したいフォルダを選択してタッチする。

：“地点を登録しました。”というメッセージが表示され、登録地編集画面に戻ります。

アドバイス

- 登録した地点を確認するには、 メニュー を押し、 設定 ➡ ナビ設定 ➡ 登録地編集 ➡ 登録地編集 をタッチしてください。
- SDカードから登録した地点のマークは マークで表示されます。(位置情報により、マークが異なる場合もあります。)
- SDカード内に位置情報ファイルがない場合は手順 5 (☞ F-49)でSDカードに地点の書き込みをうながすメッセージが表示されるので位置情報ファイルをSDカードに書き込みしてください。書き込みする前にパソコンに半角で“DRIVE”という名前のフォルダを作成後、DRIVEフォルダに指定のホームページ(いつもNAVI)からダウンロードしてください。
  ☞「SDカードを入れる／取り出す」B-6
  ☞「パソコン連携(いつもNAVI)」A-18
- 本機に登録しないと、名称／フォルダ／TEL／メモ／マーク／アラームなどの編集を行なうことはできません。
- SDカードから本機に登録した地点の詳細内容を変更することができます。
  ☞「登録地の編集」F-36
- 地点情報により、アラームが設定される場合もあります。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

VICS表示の設定をする

地図画面に交通情報(レベル3)を表示する道路や表示する項目の設定をすることができます。

「交通情報(VICS情報)について」E-7

1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ VICS をタッチする。

：VICS設定画面が表示されます。

3 VICS表示設定 をタッチする。

：VICS表示設定画面が表示されます。

4 表示したい項目(規制 ／ 駐車場 ／ 渋滞無し ／ 渋滞混雑)をタッチする。

※項目ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、マークや矢印の表示／非表示が切り替わります。

5 表示したい道路(一般道 ／ 有料道)をタッチする。

一般道 …一般道路に対し交通情報を表示します。

有料道 …有料道路に対し交通情報を表示します。

6 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

VICS表示の設定を止める

F-51手順 4 の設定画面で、表示を止めたい項目(規制 、 駐車場 、 渋滞無し 、 渋滞混雑)、F-51手順 5 で表示を止めたい道路(一般道 、 有料道)をタッチし、表示灯を消灯させます。

アドバイス

- VICS表示の設定は別売のビーコンキットを接続している場合、 メニュー を押し 情報 ➡ ビーコン ➡ VICS設定 ➡ VICS表示設定 をタッチしてもできます。☞ E-31
- 表示したい項目の表示灯を点灯させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- **情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数秒かかることがあります。**
- レベル3表示は、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面に交通情報(レベル3)を表示する場合は、交通情報を受信する設定にし、VICS放送局(☞ E-9)を受信してください。

☞「受信する情報を選ぶ」E-13
☞「交通情報/一般情報を選局する」E-19

レベル3表示時の"矢印表示の点滅する/しない"について

1 F-51手順 4 で、 点滅 の表示灯を点灯させると、レベル3の矢印表示が点滅します。

2 戻る をタッチする。

ビーコン車種設定について

本機に別売のビーコンキットを接続すると、ビーコンの車種設定をする必要があります。
この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理などに利用されますので、必ず設定してください。(工場出荷時は "普通車両" に設定されています。)

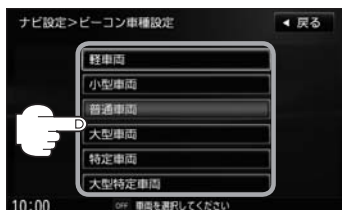
1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ VICS をタッチする。

：VICS設定画面が表示されます。

3 ビーコン車種設定 をタッチする。

：ビーコン車種設定画面が表示されます。

4 車種を選択してタッチする。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

F-54 ビーコンの割込み表示を設定する

本機に別売のビーコンキットを接続すると、ビーコンの割り込み情報(文字／図形情報)を受信時に自動的に表示する／しない、音で知らせる／知らせないを設定できます。

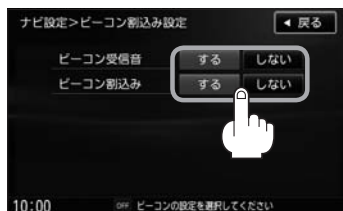
1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ VICS をタッチする。

：VICS設定画面が表示されます。

3 ビーコン割込み設定 をタッチする。

：ビーコン割込み設定画面が表示されます。

4 ビーコン受信音またはビーコン割込みの設定(する ／ しない)を選択してタッチする。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

ビーコン割込みを する に設定すると、簡易図形の最新情報が届いた場合は、最新の情報を表示します。(図形情報がない場合でも、文字情報を受信していれば文字情報が表示されます。)また、ビーコンの受信音を する に設定すると、簡易図形の最新情報が届いた場合に音でお知らせします。

割り込み表示機能は、現在地表示時に可能です。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。また、割り込み表示は、約7秒後には消えます。

渋滞情報保存時間を設定する

取得したVICS情報を保存する時間を設定することができます。

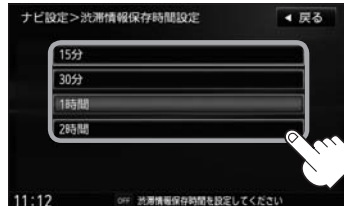
1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ ナビ設定 ➡ VICS をタッチする。

：VICS設定画面が表示されます。

3 渋滞情報保存時間設定 をタッチする。

：渋滞情報保存時間設定画面が表示されます。

4 保存時間(15分 ／ 30分 ／ 1時間 ／ 2時間)を選択してタッチする。

5 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

アドバイス

- VICS情報が受信されない状態で、設定した保存時間を過ぎると情報が消去されます。
- 設定した保存時間内に新しいVICS情報を受信した場合は、情報が上書きされます。
- メニュー を押し、 設定 ➡ ナビ設定 ➡ カーウイングス ➡ 渋滞情報設定 ➡ 渋滞情報保存時間設定 でも設定できます。

「カーウイングスの各種設定をする」G–30

「渋滞情報保存時間を設定する」G–36

DSRCの設定をする

DSRC受信時の受信音／割込み／音声自動再生／アップリンクの設定をすることができます。
この機能を使用するには、別売のDSRC車載器を本機に接続する必要があります。
（接続していない場合は、ボタンは暗くなります。）

1

メニュー を押す。

2

設定 ➡ ナビ設定 ➡ DSRC をタッチする。

：DSRC設定画面が表示されます。

3

各項目を設定する。

ナビ設定＞DSRC設定
戻る
DSRC受信音 する しない
DSRC割込み する しない
DSRC音声自動再生 する しない
DSRCアップリンク する しない
10:00 DSRCの設定を選択してください

■ DSRC受信音の設定をする場合

① DSRC受信音の設定（ する ／ しない ）を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：DSRCの情報を受信すると音でお知らせします。

□ しない をタッチしたとき

：音でのお知らせをしません。

※緊急情報と注意警戒情報のみ設定に関係なく音でお知らせします。

■ DSRC割込みの設定をする場合

① DSRC割込みの設定（ する ／ しない ）を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：最新の情報を受信すると、自動で割込み表示します。

□ しない をタッチしたとき

：受信しても自動で割込み表示されません。

割込み設定を しない にしていても、緊急度が高い情報を受信すると自動で割込みする場合があります。

■ DSRC音声自動再生の設定をする場合

① DSRC音声自動再生の設定（ する ／ しない ）を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：受信した情報に音声情報がある場合に自動再生します。

□ しない をタッチしたとき

：受信した情報に音声情報がある場合でも自動再生されません。

■ DSRCアップリンクの設定をする場合

① DSRCアップリンクの設定（ する ／ しない ）を選択してタッチする。

□ する をタッチしたとき

：本機で収集した情報をDSRC路側アンテナ（道路に設置されている無線基地局）に自動で送信します。

□ しない をタッチしたとき

：本機で収集した情報をDSRC路側アンテナに送信しません。

アドバイス

DSRC アップリンクとは

DSRC車載器に関する情報やナビゲーションで収集した情報をDSRC 路側アンテナへ送信することをいいます。送信された情報は、道路交通情報の提供などに活用されます。
※走行開始地点など、個人情報に関わる情報は収集されません。

現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。

車のキースイッチを「ON」に入れた時、「ピピピ　ETCは利用できません。エラー04」とDSRC車載器から音声でお知らせがあった場合、本機の故障が原因と考えられます。再度車のキースイッチを「ON」にしても異常が発生する場合は、DSRC車載器のアンテナにある確認ランプ（青）を確認してください。確認ランプ（青）が消灯しているときはETCを利用できません。詳しくはDSRC車載器の取扱説明書をご覧ください。

接続確認をする

本機が車側に正しく接続されていない場合、本機の機能が正常に働きません。
接続確認画面で、パーキングブレーキ／車速パルス／バックセンサー／ETC／DSRC／ビーコンの接続を確認してください。

1 メニュー を押す。

2 設定 ➡ 接続確認 をタッチする。

：接続確認画面が表示されます。

3 接続を確認する。

■ **パーキングブレーキの場合**

正しく接続されていれば、車のパーキングブレーキをかけているときは“ON”、かけていないときは“OFF”を表示します。

■ **車速パルスの場合**

正しく接続されていれば、停車中は“OFF”、車を少し動かすと“ON”を表示します。
※車を動かす際、広い場所(駐車場など)で、安全確認をしてから行なってください。

■ **バックセンサーの場合**

正しく接続されていれば、車のシフトレバーをリバースに入れているときは“ON”、リバース以外に入れているときは“OFF”を表示します。バックビューモニターを接続し、バックビューモニターを選択(表示灯点灯)している時は、バックビューモニター画面に変わります。

■ **ETC／DSRCの場合**

別売のETCユニットまたはDSRC車載器を接続すると“ON”、接続していないときは“OFF”を表示します。

■ **ビーコンの場合**

別売のビーコンキットを接続すると“ON”、接続していないときは“OFF”を表示します。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 現在地 を押す。